

関西聚 活動報告書

活動名: 自然学習ゾーン活動 活動日:2019.2.24(日) 13:30~15:30

リーダー名:伊東 俊廣

報告者:伊東 俊廣

参加者:(スタッフ 7人 参加者 7人 美交工業 2人 合計 16人)

スタッフ:大川 英登、上田 泰史、山本 勲、東川 憇、岩崎 和子、小久保 広宣、伊東 俊廣

参加者 大人 3名 子供 4名 合計 7名(3家族)

活動内容

1. 植樹会(久宝寺緑地のバックヤードで育成中の。大きく育った苗を移植

1) 移植苗の選定経過

- ・2月5日 バックヤードで大川さんと選定
マコミx10、サンショウx2、ネムノキx1、イヌビワx1、ミズナラx1 計 15本
- ・2月19日 美交のアドバイスで、マコミを5本、ミズナラを中止。9本の植え位置を
大川さん、岩崎さんと現地で設定し、目印の竹を打ち込み
- ・2月24日 当日の判断で、サンショウx2本を、クロモジx2本に変更

2) 事前準備

- ・美交の更工さんが植穴を手掘り
- ・バックヤードの苗を掘り出し(山本、小久保、伊東)移送準備

3) 植樹会

- ・道具、材料(久宝寺):スコップ、ツルハシ、杭、シュロ縄、固定部保護材、カケヤ
土壌改良剤、根の呼吸促進材、真砂土
- ・スコップで植穴を大きく掘り、土壌改良剤を入れて苗を移植
- ・呼吸促進材を入れて掘り返した土を戻し、真砂土で水鉢を形成。
- ・杭を打ち、苗を支えて完成。水やりは後日とした。

終了後全員で記念写真

活動報告・次回案内・感想など

レッツ久宝探検隊の活動終了後、植樹のお願いをしたところ、3家族の方が参加してくれた。植樹は自然学習ゾーンのモッパちゃんの森で3回目だが、造成時のコンクリートの破片や、木の根っこが至る所にあり、スコップがなかなか入らない。それでもみんなの力で9本の苗を植え終わった。子供たちも真砂土を運んだり、土を掘りだしたり大活躍。バックヤードの苗を掘り出すのも大変な作業で、今日1日力仕事お疲れ様でした。

記念写真を見ると皆さん笑顔でしたが、帰ってゆっくりケアしてください。

次回の活動は

3月24日(日)です。ポットの苗をバックヤードの畑へ移植

活動写真



苗木の掘取り



掘取った苗木



真砂土の準備



植穴堀



苗木植付



苗木植付



植付完了



記念撮影

🌸 たくさんのご参加、ありがとうございました！

※フラウサを閉じてお戻りください☆